

↓ ワイロで社長が逮捕された

ヤマト樹脂
光学から

麻生太郎氏へ250万円献金

白民党8区に100万円、素准会に150万円

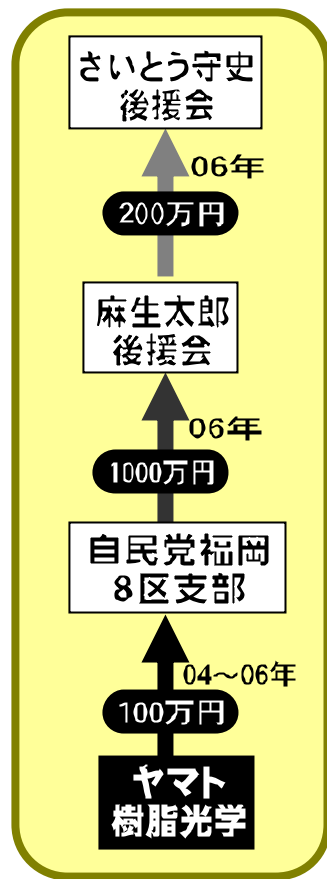
そわい



9月議会報告①

ワイロで社長が逮捕されたヤマト樹脂光学（医療機器販売・東京）から、麻生氏側が250万円の献金を受け取っていたことが問題になっています。いっぽう、齊藤守史市長の後援会は2006年、麻生太郎後援会から200万円の寄付を受けています。ゆいかにんじ市議が、9月議会ですら市長に見解をたきました。

麻生後援会が200万円
齊藤市長に寄付していた



●市長選にワイロ企業のカネ？
市長はまともに答えられず

200万円の寄付を認めた市長に、ゆい議員は、「市長選にヤマト樹脂光学のカネが流れ込んでいたのではないかと」と、考えをたきました。

市長は、「麻生太郎21世紀の会の後援会のみなさんが応援していただいたというのを、真摯に受け止めて、ありがたい浄財として受け取った」というだけで、質問にまともに答えられま

せんでした。

●資金集めパーティー券
市長「企業として10万円」

「麻生氏の資金集めパーティーに出たことがあるか」の質問に、市長に言ったあと、「企業（一番食品）として10万ほど券は買った」と答弁しました。政治とカネの問題が、清潔な市政のカギです。日本共産党市議団は、引き続きがんばります。

●麻生首相へ地元の市議会が意見書送付

日本共産党
提出を採択
9月30日

後期高齢者医療制度廃止し 高齢者の差別医療やめよ

意見書の内容は、後期高齢者医療制度を廃止する法案を参議院に続いて、衆議院でも速やかに可決し、高齢者に対する差別医療をやめよというもの。翌日には麻生首相や衆議院議長に送付しました。

日本共産党（2人）は6月議会でも意見書を議会運営委員会に提出しました。しかし、ほかの議員の賛成がなく、本会議に提出できませんでした。提出に

必要な議員数に1人足りなかったのです。

今回は、これまで強硬に反対していた自民党系や民主党系の市議が、世論の高まりを受けて、ついに賛成に変わりました。公明党（4人）は、引き続き反対でした。

今度は、国会で決着をつけようではありませんか。

●公明党は理由もいわず反対

10月15日 4回目 年金天引き
怒りの抗議行動を